

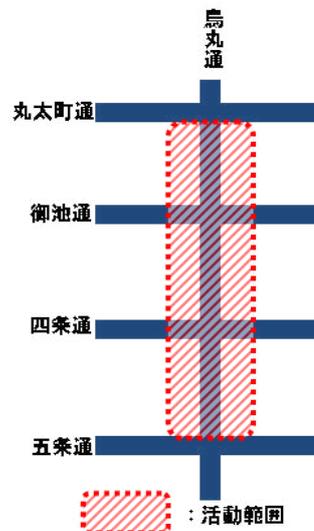
事例	団体名
1	烏丸通まちづくり協議会
2	京都岡崎魅力づくり推進協議会
3	京都駅西部エリアまちづくり協議会

## 事例 1

## 烏丸通まちづくり協議会

### 1 取組主体

- 丸太町通から五条通間の烏丸通沿道の事業者等により構成。特別会員を含み平成30年6月現在で126会員となっている（沿道の8つの自治連合会は特別会員になっている。）。
- 専門部会として、「ビジョン推進部会」「会員交流部会」「広報企画部会」が設置されている。



会長	株式会社 松栄堂代表取締役社長
幹事	NTT 都市開発株式会社, 株式会社 大垣書店, 株式会社 京都新聞社, 株式会社 松栄堂, 株式会社 東洋設計事務所, 株式会社 長谷本社, 株式会社 細尾, 株式会社 リーフ・パブリケーションズ (会計兼任), 六角堂頂法寺
会計監査	株式会社 京都銀行
事務局	株式会社 京都新聞 COM



### 2 組織の目的

烏丸通が賓客を迎えるにふさわしい通りとなることを目指し、烏丸通沿道の事業者、住民、行政等の協働により、沿道環境整備の推進や、さらなるにぎわい創出に向けた取組を進めることを目的とする。

### 3 これまでの取組

- 平成18年8月に、良好な商業・業務環境の創出に向けたルールの策定を目的に、烏丸通沿道地権者を中心に「烏丸通沿道懇談会」を設立。
- 平成18年12月に地区の将来像をまとめた「烏丸ビジョン」を策定。
- 平成20年1月に三条通～高辻通までの烏丸通沿道の敷地での建物用途の制限を強化する

「烏丸通沿道四条南地区地区計画」「明倫元学区地区地区計画」「四条通地区地区計画」を策定。(明倫元学区地区地区計画, 四条通地区地区計画は変更)

- 平成 20 年以降, 街路樹のイルミネーションイベントや清掃活動, 街路樹サポーター「烏丸花族」の活動を実施。
- より強力に取組を推進し, 組織を拡大する目的で, 「烏丸通沿道懇談会」を発展的に解消し, 平成 24 年 12 月に「烏丸通まちづくり協議会」を設立。

### 【烏丸花族の活動】

平成 23 年度から京都市の街路樹サポーター制度に登録し, 街路樹周辺や歩道の美化・緑化活動の取組を行っている。

※平成 30 年 3 月 活動の一旦休止



### 【カラスマ街のあかり 2010】

烏丸通を街路樹のイルミネーションにより明るく照らすとともに, 沿道建物前にキャンドルを設置したり, 六角堂に行灯を設置するなど, 烏丸通を様々なあかりで彩り, にぎわいを創出するもの。

「カラスマ街のあかり 2010」は, 烏丸通沿道懇談会の呼びかけに賛同いただいたイルミネーション協力事業者 39 者, 協賛事業者 21 者の協力を受けて実施した。



## 事例 2

## 京都岡崎魅力づくり推進協議会



### 1 まちづくりの取組主体

- ・ 岡崎地域の施設や団体、事業者、行政などにより構成。34 団体が参画している。
- ・ 代表は京都市美術館長、事務局は京都市総合企画局プロジェクト推進室。

市施設	公益財団法人 京都市国際交流協会〈京都市国際交流会館 kokoka〉, 京都市美術館, 京都市動物園, 公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団〈京都會館〉, 株式会社 京都産業振興センター〈京都市勸業館 みやこめっせ〉, 公益財団法人 京都伝統産業交流センター〈京都伝統産業ふれあい館〉, 公益社団法人 日本図案家協会〈日図デザイン博物館〉, 京都市上下水道局琵琶湖疏水記念館, 公益財団法人 京都市都市整備公社〈岡崎公園駐車場〉
国施設	独立行政法人 国立美術館〈京都国立近代美術館〉
府施設	京都府立図書館
社寺	平安神宮, 南禅寺
民間施設	公益社団法人 京都観世会〈京都観世会館〉, 野村美術館, 細見美術館, 関西電力株式会社京都支店
事業者	神宮道商店街組合, ウェスティン都ホテル京都, 岡崎桜回廊十石舟めぐり実行委員会
団体	岡崎自治連合会, 南禅寺地域の環境を守る会
経済・観光	京都商工会議所, 公益社団法人 京都市観光協会
推進分野	京のアジェンダ21フォーラム, 公益財団法人 京都市芸術文化協会, 公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団, 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター
行政機関	京都市 (総合企画局, 左京区役所)

## 2 これまでの取組

- ・岡崎地域の「優れた都市景観・環境の将来への保全継承」、「世界に冠たる文化・交流ゾーンとしての機能強化」、「更なる賑わいの創出」を図るために策定した「岡崎地域活性化ビジョン(平成 23 年 3 月)」を官民様々な主体によって推進するエリアマネジメント組織として、平成 23 年 7 月に「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を設立。
- ・設立以降、地域のHP（京都岡崎コンシェルジュ）の開設やパンフレット（岡崎手帖）の発行、イベント（京都岡崎レッドカーペット、岡崎ときあかり、京都国際マンガ・アニメフェア、京都岡崎ハレ舞台スペシャルパレード など）の開催などに取り組んでいる。



### 事例 3

## 京都駅西部エリアまちづくり協議会



京都駅西部エリアは、南北を五条通・JR京都線、東西を烏丸通・西大路通に囲まれた地域を中心に、その周辺をも含めたエリアです。

### 1 まちづくりの取組主体

- 京都駅西部エリアの地域住民，商店街，施設，寺社，大学，企業，行政等などにより構成。平成30年6月現在 19 団体が参画している。

構成	株式会社 ウエダ本社，梅小路活性化委員会，大内学区自治連合会，大阪ガス株式会社，オリックス水族館株式会社（京都水族館），京都駅ビル開発株式会社，公益財団法人 京都市都市緑化協会，京都青果合同株式会社，京都全魚類卸協同組合，京都リサーチパーク株式会社，七条学区自治連合会，七条商店街振興組合，浄土真宗本願寺派本願寺（西本願寺），真宗大谷派（東本願寺），公益財団法人 角屋保存会，西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本），日本たばこ産業株式会社，学校法人 龍谷大学，京都市（京都市中央市場，下京区役所，総合企画局）
代表	公益財団法人 京都市都市緑化協会 理事長 森本 幸裕
事務局	京都市（総合企画局）

## 2 活動の目的

京都市が平成27年3月に策定した「京都駅西部エリア活性化将来構想」に掲げる将来ビジョン「多彩な地域資源をつなげ、京都の新しい賑わいを創出するまち」の実現を目指し、全ての地域主体による将来ビジョンの共有の下、役割分担と合意形成を図りながら、新たな賑わいの創出や回遊性向上等、京都駅西部エリアの活性化に資する取組を推進する。

また、地域ごとの特性をいかし、民間の活力により設立された、又は今後設立されるまちづくり組織の活動を支援し、促進するとともに、これらの活動を有機的に連関させ、本エリア全体の活性化につなげていくことを目的とする。

## 3 これまでの取組

- 平成28年3月、京都駅西部エリア活性化将来構想に掲げる将来ビジョンの実現を目指して、京都駅西部エリアの活性化に資する取組を推進する組織として「京都駅西部エリアまちづくり協議会」を設立。
- 本エリアに関する様々な情報を分かりやすく総合的に発信するホームページ「京都えきにし」の開設（平成28年3月）
- マップ型情報冊子「京都えきにし通(とおり)めぐり」の発行（平成27年発行、29年改訂）

ホームページ「京都えきにし」



マップ型情報冊子「京都えきにし通(とおり)めぐり」



## 4 他の協議会との関係

- 京都駅西部エリアには企業・団体で構成する「京都・梅小路まちづくり推進協議会」（代表：西日本旅客鉄道株式会社京都支社、40 団体が参画）があり、イベント（太陽と星空のサーカス）の開催、清掃活動、エリアガイドの発行、モニュメント・バナーフラッグ・フラワーポットの設置などを実施。京都駅西部エリアまちづくり協議会は、その活動を支援している。